



# 〈はちかづきノート〉とは

出生から成人までの年齢に応じて、発達の様子や様々なできごと、  
保護者や本人の思いを記入するための成長記録です

こんなことが思い出せず、困ったことはありませんか？

- いつ首が座ったかな？ 話し始めたのはいつかな？
- 健診に行って、どうだったかな？
- 保育所、幼稚園、小学校、中学校でどんな様子だったかな？
- 病気をしたのはいつだったかな？
- 発達のこと気がになったのはいつだったかな？

このファイルを作成し利用することで、入園・進級・進学する時、支援が必要になった時、大人になってから様々な手続きをする時、関わる人たちが情報を正しく把握し、有効な支援が可能となります。



様々な機関に本人の発達について相談する際に説明しやすい。本人の情報として、保育所、幼稚園、学校などでの支援計画も保存でき、蓄積されていくので、様々な制度利用や手続きなどに役立つ。(障害福祉サービスや障害基礎年金など)



## 「はちかづきノート」はいつ作ればいいのか？ 誰でも作ることができるのか？

「はちかづきノート」に「作成は何歳から」という決まりはありません。本人・保護者が作成してみたいと思ったときがスタートです。また、「はちかづきノート」を持つことに対し、特別な審査等は必要ありませんので、積極的にご活用ください。

## 「はちかづきノート」はどのように作るのか？

「はちかづきノート」は、本人・保護者が記入し、A4 ファイルに綴じます。わかりにくいところは 学校、園、支援機関などの支援者に相談して記入してください。まずは、もらった記録等をそのまま挟んでいくところから始めてみましょう。  
例) 母子手帳、園の生活記録、学校のあゆみ、支援計画書

## し ちょう 〈知って帳〉とは

支援を必要とする方一人ひとりに応じて、継続した支援を受けられるよう、今の本人の成長・発達状況、医療情報、支援を受ける際の注意点などを記入できるようにしており、持ち運びしやすいA6サイズの記録です

こんなことはありませんか？

- 先生が変わったり、進級したりするたびに本人の特性を何度も説明しなければならぬ…
- 支援者が変わっても、同じ対応をしてほしい
- 本人のことを初めて支援してもらう方にうまく伝えられるか心配…
- パニックになってしまったらどうしよう…

このファイルを作成し利用することで、園や学校、通所施設などで関わる人たちが支援を必要とする方の情報を正しく把握し、有効な支援が可能となります。



コンパクトなサイズなので、園や学校、通所施設など、外出の際に持って行きやすい。また本人に関わる先生や支援者が変わる時などに本人の情報を伝えるために役立つ。



### 「知って帳」はいつ作ればいいのか？ 誰でも作ることができるのか？

「知って帳」に「作成は何歳から」という決まりはありません。本人・保護者が作成してみたいと思ったときがスタートです。また、「知って帳」を持つことに対し、特別な審査等は必要ありませんので、積極的にご活用ください。

### 「知って帳」には何を書けばいいのか？

知って帳は、本人・保護者が記入し、A6 ファイルに綴じます。分かりにくいところは 学校、園、支援機関などの支援者に相談して記入してください。

- 生活の様子 ●支援の内容や方法 ●医療情報 ●保護者の思い など



## 配布場所・問合せ先

寝屋川市福祉部障害福祉課

●住所:寝屋川市池田西町 28 番 22 号

●電話:072-838-0382

●FAX:072-812-2118

●ホームページでデータをダウンロードできます

[https://www.city.neyagawa.osaka.jp/organization\\_list/fukushi/shogaifukushi/support\\_tetyo/index.html](https://www.city.neyagawa.osaka.jp/organization_list/fukushi/shogaifukushi/support_tetyo/index.html)



はちかづきノート

さんの  
せいちょうきろく  
成長記録

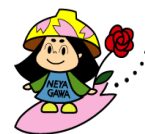


ねやがわし  
寝屋川市

市ホームページ



知って帳



ねやがわし  
寝屋川市